

ま え が き

本年も『ICU 日本語教育研究』第 18 号をお届けできることを嬉しく思います。今号には研究論文・実践報告を 2 点、夏期日本語教育 (SCJ) の報告文を 4 点、ライティングサポートデスク (WSD) 報告 1 点、そして講演会・ワークショップの報告を掲載いたしました。

2021 年度も世界中で新型コロナウイルス感染拡大の影響が続きましたが、ICU では、日本への入国が叶わない多くの学生が、海外から授業を受ける状況が長引き、語学教員は知恵を絞り、努力と工夫を重ねて参りました。夏期日本語教育においては初めてのオンライン開催を実施いたしました。言葉を学ぶために現地に赴き、五感全てでその生活文化や歴史に触れて学ぶという、従来の語学教育が叶わない中で、どのようなオンライン環境を整え、学習者の学びの質を確保しつつモチベーションも担保できるかという課題に向き合った一年と言えるでしょう。教員の試行錯誤の賜物が本稿の論文・実践報告、夏期日本語教育報告、ライティングサポートデスクの報告に記されています。

また、発刊母体であるグローバル言語教育研究センターにおいては、本年も多くのオンラインまたはハイブリッド形式の講演会やワークショップを実施することができました。コミュニケーションにおけるユニバーサルデザインのテーマに関連したいくつかの講演会は、今日的に大変意義深い視点から教育におけるコミュニケーションについて理解を深める機会となりました。また語学教育の実践に近いテーマとしては、ライティングフィードバックや演劇的手法についてのワークショップがありました。

このような社会情勢の中でも語学教育に関わる幅広いテーマについて活発に研究、研修を行うことができ、また大変多くの方にご参加いただき感謝いたします。オンライン開催となりました夏期日本語教育の実施には特に学内外の多くの方々のご支援をいただき、改めてここに深く感謝申し上げます。今後も言語教育に貢献すべく、所員一同、研鑽を重ね、情報や研究成果を発信して行きたいと存じます。

2022 年 3 月吉日
グローバル言語教育研究センター長
藤井彰子

目 次

まえがき

藤井 彰子

研究論文

- 日韓の外国語教室におけるバーチャル型国際間交流授業の実践と課題
ー言語運用能力と異文化間コミュニケーション能力に与えた影響を中心にー
呉 恵卿 3

実践・調査報告

- 図解作成活動を取り入れたオンライン読解授業
ー掲示板アプリケーション Padlet を利用してー
武田 知子 23

夏期日本語教育報告

- 総括 金山 泰子 39
教務報告 澁川 晶 43
交流プログラム報告 保坂 明香 51
事務報告 事 務 室 57

ライティングサポートデスク報告

- ライティングサポートデスクにおけるチューター育成
ー 2021 年度新人チューター研修報告ー
相場 いぶき 63

講演会・シンポジウム報告

- 連続講演会「ユニバーサル・コミュニケーション・デザイン」
第一回講演会「インフォグラフィックとビジュアルコミュニケーション」 73
第二回講演会「デジタルコミュニケーションにおけるウェブデザイン」 74
第三回講演会「学びのユニバーサルデザイン（UDL）のレンズを
通してコミュニケーションを考える」 75
第四回講演会「パンフレット、案内文書、チラシなどを
『わかりやすく』作成するために」 76

連続講演会・ワークショップ「第二言語学習における舞台芸術の役割」

- 第一回講演会・ワークショップ「言語教育のための漫才ワークショップ」 77
第二回講演会・ワークショップ「英語教育における演劇手法の試みについて」 78

講演会・ワークショップ

- 「ライティング評価とフィードバック再考ー人間と機械の共存という視点からー」 80

活動、教職員一覧（2021 年 4 月～ 2022 年 3 月）

- 活動 83
教職員一覧 85